

良 書 介 紹

# 少年非行の解明

Unraveling Juvenile Delinquency

シエルドン・グリニック

エレノア・グリニック 著

現在、犯罪に関する研究は多岐あるが、この書の特徴は多方面の領域からの研究という点である。

本書は著者夫妻が米國ハーバート大学に於て、社会学・医学・心理学・精神医学・身体人類学・統計学等の各部門の専門家と協力して十年間にわたる共同研究を行なった、その報告書である。

従来、犯罪研究が多く、特定の部門のみからの研究であったため、その部門に於ては深い考察が行われる一方、とかく他領域の研究を軽視する傾向があったのである。

この調査はボストン市の貧困地域から五百名宛の非行少年と非行のない少年を選び、家庭、学校、近隣社会、身体状況、体質、智能、パースナリティ、精神医学等の面から各個別に専門的に綿密な調査を行なったものである。

その結果から(1)体質(2)気質(3)態度(4)心理的傾向(5)社会文化面、殊に家庭の面に、二

つのグループの間の区別があることをあげてゐる。

又「反復的の非行は不可避ではない」という事実に希望を抱くことが出来る」と結んでゐる。

四百頁にわたる詳細な報告書の各部門の詳細なデータは、此の方面の研究者に良い参考資料となるものである。

(中央青少年問題協議会刊、五百円)

——原書もあります

## 社会調査

ランドバーグ著

福武直・安田三郎訳



序文に於て著者がいっている様に、「本書は社会科学に於ける共通の一般的な原則と方法を社会調査法の教科課程に於て役立つと認められた材料を集め、集約した形で利用し得る様にするために、つくられたものである」。

第一章に於て先ず社会調査の理論と計画を説き、第二章以下第二章まで、「客観的観察と実験的技術にまつる諸困難」「用語法、

単位、分類」「社会調査の主要な方法」「社会調査に於ける標本」「観察用具としての調査要質問紙」「態度及び意見の測定」「制度の行動の測定」「生態学及び人間間の関係に於ける社会測定の諸方法」「現地調査」と「面接と社会踏査」「社会的統計記録の作成」と細部にわたり懇切丁寧に説明がほどこされている社会調査法全体に関する最もすぐれた解説書として著者な本である。著者のランドバーグ教授は、社会科学における自然科学的方法、特に統計的方法、測定方法を強調する社会学者で現在(一九五二年一月)ワシントン大学の社会学主任教授である。

本書の第一版は一九二九年に出版されたが、その後、社会調査法の広汎な発達に依り「社会学的問題の基礎的データ」を獲得する実際の技術に関する教科書」を目的として第一版のすべてが完全に書き直されて一九四二年に出版された、本書は※の全訳である。

(東京大学出版会)

※ George A. Lundberg, Social

Research : A Study in Methods,

of Gathering Data, 2nd cp.,

Longmans, Green & Co., 1942.

# ジェーンアダムス

## の生涯

——少年少女のために——

ジャッドソン著

村岡花子訳

人道主義者にして社会事業家であるアダムスは、米国イリノイ州セダーヴィルで一八六〇年に生れ、銀行家で理解ある父母の下に育てられた。父の影響をうけてリンカーンを非常に私淑していた。幼少時から非常に体が弱く、学校も休みがちの彼女であったが、高等学校時代からの社会事業に対する興味は芽生えが、ロックフォード大学卒業後歐洲に遊学しトインビーホール訪問の機会を得、また友人(エレン・スタル)のよりよき協力によって、セツルメント事業に深い理解をもった。一八八九年シカゴの貧民窟にハル・ハウスを創設し、その地区の人々に非常な愛情を寄せ地区内に全く入り切った生活をし、且つ衛生、教育、人種の異なる各国の人々の融和につとめ、より高い理想とより深い事業への愛情、理

解の下に、この活動を途米にひろげた。婦人の地位向上と平和のために献身し、一九一五年婦人大会の議長をしたり、その他国際婦人平和自由連盟の総裁にもなり、一九三一年には、ノーベル平和賞をうけた。一九三五年に世界の人々から惜しまれつつ痛の病に罹れた。彼女の生涯を通じての生活態度が、少年少女(小学校六年から中学下級)のために親しみをもち、感激を新たにしつつ、読める著書である。周囲の人々を通じて社会を見、批判する様な年令にある少年少女が、将来を考え感激を求めてゐるのに対して、世界的に働いた彼女の生活、思想を通じて、何らかの意味で満たされる著書であらう。

(岩波少年文庫百二十円)

### 「ブザー」研究室より

◎ 年少犯罪の比較調査(国連資料)

“Comparative Survey on Juvenile Delinquency”

United Nations.

◎ ケースワーク 月刊雑誌 一九五二年より

(米国 家庭福祉協会)

“Social Casework” Published by Family

Service Association of America

◎ 以上部分的に翻訳してありますから御利用下さい。

◎ 社会事業年鑑

“Social Work Year Book”

Russell Sage Foundation

◎ 社会福祉事業の助言計画の評價

“Evaluation of the Programme of Advisory

Social Welfare Services” 1947~1951

United Nations

◎ 社会事業従事者の訓練

“Training for Social Work” United Nations

◎ 国際児童緊急援助資金 執行部報告

“International Children's Emergency Fund”

Report of the Executive Board.

United Nations

◎ その他多くの資料、良書があります。